



やうがね 議会だより

第138号 平成21年2月1日 発行
発行 東金市議会
〒283-8511
東金市東岩崎1番地1
電話 0475(50)1181
発行人 東金市議会議長 今関正美

平成20年第4回 東金市議会定例会

市長提出議案

◆第1号議案 専決処分した事

件の承認について
平成20年度東金
千円に歳入歳出それ
の。東金アリーナ・
7億8,333万9千円と
1,77億8,459万9千
円を増額、歳出で衛
生費121万8千円、
予備費4万9千円を増
額。（原案承認）

市政に関する一般質問には、各会派から代表質問に4名、個人質問に3名が登壇し、地域医療、市の財政や福祉行政、安全・安心のまちづくりなど幅広い課題について活発な議論が行われました。

また、議員提出の発議案1件が提出され、可決されました。

上程された請願2件は採択、陳情3件のうち1件は継続審査、2件は不採択となりました。

東金市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定など15議案を可決・承認

平成20年第4回東金市議会定例会は、12月4日から12月19日までの16日間の会期で開かれました。

本定例会では、市長提出の15議案がすべて可決・承認、継続審査となつて、議員提出の発議案1件が提出され、可決されました。

また、議員提出の発議案1件が提出され、可決されました。

市長芥車がごみ収集作業中に停車車両に接触した事故に伴うもので、相手方との間で協議が整ったため、損害賠償の額を126万円として和解を専決処分により行つたもの。（原案承認）

◆第1号議案 専決処分した事件の承認について

◆第2号議案 専決処分した事件の承認について

◆第3号議案 専決処分した事件の承認について

◆第4号議案 専決処分した事件の承認について

◆第5号議案 専決処分した事件の承認について

◆第6号議案 専決処分した事件の承認について

◆第7号議案 専決処分した事件の承認について

◆第8号議案 専決処分した事件の承認について

◆第9号議案 専決処分した事件の承認について

◆第10号議案 専決処分した事件の承認について

◆第11号議案 専決処分した事件の承認について

◆第12号議案 専決処分した事件の承認について

◆第13号議案 専決処分した事件の承認について

◆第14号議案 専決処分した事件の承認について

◆第15号議案 専決処分した事件の承認について

◆第16号議案 専決処分した事件の承認について

◆第17号議案 専決処分した事件の承認について

◆第18号議案 専決処分した事件の承認について

◆第19号議案 専決処分した事件の承認について

◆第20号議案 専決処分した事件の承認について

◆第21号議案 専決処分した事件の承認について

◆第22号議案 専決処分した事件の承認について

◆第23号議案 専決処分した事件の承認について

◆第24号議案 専決処分した事件の承認について

◆第25号議案 専決処分した事件の承認について

◆第26号議案 専決処分した事件の承認について

◆第27号議案 専決処分した事件の承認について

◆第28号議案 専決処分した事件の承認について

◆第29号議案 専決処分した事件の承認について

◆第30号議案 専決処分した事件の承認について

◆第31号議案 専決処分した事件の承認について

◆第32号議案 専決処分した事件の承認について

◆第33号議案 専決処分した事件の承認について

◆第34号議案 専決処分した事件の承認について

◆第35号議案 専決処分した事件の承認について

◆第36号議案 専決処分した事件の承認について

◆第37号議案 専決処分した事件の承認について

◆第38号議案 専決処分した事件の承認について

◆第39号議案 専決処分した事件の承認について

◆第40号議案 専決処分した事件の承認について

◆第41号議案 専決処分した事件の承認について

◆第42号議案 専決処分した事件の承認について

◆第43号議案 専決処分した事件の承認について

◆第44号議案 専決処分した事件の承認について

◆第45号議案 専決処分した事件の承認について

◆第46号議案 専決処分した事件の承認について

◆第47号議案 専決処分した事件の承認について

◆第48号議案 専決処分した事件の承認について

◆第49号議案 専決処分した事件の承認について

◆第50号議案 専決処分した事件の承認について

◆第51号議案 専決処分した事件の承認について

◆第52号議案 専決処分した事件の承認について

◆第53号議案 専決処分した事件の承認について

◆第54号議案 専決処分した事件の承認について

◆第55号議案 専決処分した事件の承認について

◆第56号議案 専決処分した事件の承認について

◆第57号議案 専決処分した事件の承認について

◆第58号議案 専決処分した事件の承認について

◆第59号議案 専決処分した事件の承認について

◆第60号議案 専決処分した事件の承認について

◆第61号議案 専決処分した事件の承認について

◆第62号議案 専決処分した事件の承認について

◆第63号議案 専決処分した事件の承認について

◆第64号議案 専決処分した事件の承認について

◆第65号議案 専決処分した事件の承認について

◆第66号議案 専決処分した事件の承認について

◆第67号議案 専決処分した事件の承認について

◆第68号議案 専決処分した事件の承認について

◆第69号議案 専決処分した事件の承認について

◆第70号議案 専決処分した事件の承認について

◆第71号議案 専決処分した事件の承認について

◆第72号議案 専決処分した事件の承認について

◆第73号議案 専決処分した事件の承認について

◆第74号議案 専決処分した事件の承認について

◆第75号議案 専決処分した事件の承認について

◆第76号議案 専決処分した事件の承認について

◆第77号議案 専決処分した事件の承認について

◆第78号議案 専決処分した事件の承認について

◆第79号議案 専決処分した事件の承認について

◆第80号議案 専決処分した事件の承認について

◆第81号議案 専決処分した事件の承認について

◆第82号議案 専決処分した事件の承認について

◆第83号議案 専決処分した事件の承認について

◆第84号議案 専決処分した事件の承認について

◆第85号議案 専決処分した事件の承認について

◆第86号議案 専決処分した事件の承認について

◆第87号議案 専決処分した事件の承認について

◆第88号議案 専決処分した事件の承認について

◆第89号議案 専決処分した事件の承認について

◆第90号議案 専決処分した事件の承認について

◆第91号議案 専決処分した事件の承認について

◆第92号議案 専決処分した事件の承認について

◆第93号議案 専決処分した事件の承認について

◆第94号議案 専決処分した事件の承認について

◆第95号議案 専決処分した事件の承認について

◆第96号議案 専決処分した事件の承認について

◆第97号議案 専決処分した事件の承認について

◆第98号議案 専決処分した事件の承認について

◆第99号議案 専決処分した事件の承認について

◆第100号議案 専決処分した事件の承認について

◆第101号議案 専決処分した事件の承認について

◆第102号議案 専決処分した事件の承認について

◆第103号議案 専決処分した事件の承認について

◆第104号議案 専決処分した事件の承認について

◆第105号議案 専決処分した事件の承認について

◆第106号議案 専決処分した事件の承認について

◆第107号議案 専決処分した事件の承認について

◆第108号議案 専決処分した事件の承認について

◆第109号議案 専決処分した事件の承認について

◆第110号議案 専決処分した事件の承認について

◆第111号議案 専決処分した事件の承認について

◆第112号議案 専決処分した事件の承認について

◆第113号議案 専決処分した事件の承認について

◆第114号議案 専決処分した事件の承認について

◆第115号議案 専決処分した事件の承認について

◆第116号議案 専決処分した事件の承認について

◆第117号議案 専決処分した事件の承認について

◆第118号議案 専決処分した事件の承認について

◆第119号議案 専決処分した事件の承認について

◆第120号議案 専決処分した事件の承認について

◆第121号議案 専決処分した事件の承認について

◆第122号議案 専決処分した事件の承認について

◆第123号議案 専決処分した事件の承認について

◆第124号議案 専決処分した事件の承認について

◆第125号議案 専決処分した事件の承認について

◆第126号議案 専決処分した事件の承認について

◆第127号議案 専決処分した事件の承認について

◆第128号議案 専決処分した事件の承認について

◆第129号議案 専決処分した事件の承認について

◆ 第 13 号 議案
平成 20 年度 東金市下水道事業特別会計補正予算(第 4 号)について

既定の予算額 18 億円を増額、基金積立金 45 万 4 千円を減額。(原案可決)

◆ 第 14 号 議案
平成 20 年度 東金市農業集落排水事業特別会計補正予算(第 2 号)について

既定の予算額に増減を加えず、汚水処理施設保守点検委託に係る債務負担行為を新たに設定しようとするもの。平成 21

★ 請願第 13 号
内格差支給の是正

請 願

発 議 案

地域医療

市政に関する一般質問

▼ 発議案第 1 号
地域手当の県内格差支給のは正を求める意見書について(原案可決)

（原案可決）

◆ 第 13 号 議案
平成 20 年度 東金市下水道事業特別会計補正予算(第 4 号)について

既定の予算額 18 億円を増額し、予算の総額を 17 億 2,171 万 3 千円に歳入歳出それぞれ 95 万 4 千円を増額し、予算の総額を 17 億 2,171 万 3 千円に歳入歳出それ

（原案可決）

（原案可

平成 20 年第 4 回（12 月）東金市議会定例会に通告された一般質問の項目

◎は質問者

(通告順に掲載)

要 旨	会派状況
<ul style="list-style-type: none"> ・新年度予算について ・主な施策と予算配分について ・税収確保について ・副市長就任より現在迄の成果と反省について ・幼保一元化、幼保民営化について ・安全・安心の町づくりについて ・児童の安全確保について ・防犯灯等設置について ・中心市街地の活性化について 	東政会 (代表質問) ◎小倉早野 治敬文誠
<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度の予算編成について ・安全・安心のまちづくりについて ・教育長としての指導方針について ・多発する校内暴力の対策について ・緑花木センターの市の考え方について ・観光施策について ・地域医療センターについて ・市道と県道交差点の整備について (市道など交差点の整備について) 	蒼政会 (代表質問) ◎大宮松戸 山戸 廣博進
<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税について ・市税の納付について ・公用車リースについて ・市有地売却について ・地域防災について ・携帯電話の活用について ・AEDの有効活用と普及について ・定額給付金について ・国保税の滞納について ・中小企業対策について ・妊婦健診について ・思いやりマーク看板設置について ・地域医療センターの今後の取り組みについて 	公明党 (代表質問) ◎佐竹中布 真知子 悅亮
<ul style="list-style-type: none"> ・新年度予算について ・ふるさと納税について ・負担金・補助金及び手数料・使用料等について ・特別会計の一般会計化について ・基金条例の見直しについて ・情報公開条例に係る個人情報について ・防災計画について ・地域医療センターについて ・国保成東病院への負担金について ・安全・安心教育について ・小中学校の整備について ・小中学校の耐震計画について ・教育委員の執務について ・総合交通計画について ・地域交通について ・緑花木センターについての本市の考え方について ・道の駅について 	地域みらい研究会 (代表質問) ◎石塚渡石古山 戸 一直樹公克利惠英 男一己男一夫
<ul style="list-style-type: none"> ・国保税の引き下げについて ・中学生までの子どもへの資格証明書の発行中止について ・医療費の一部負担金減免制度について ・65才から74才までの国保税の年金天引きによる影響について ・一市一町地域医療センター計画について ・国保成東病院に対する市の考え方について ・公営住宅法改正による入居者の影響について ・市独自の家賃減免について 	日本共産党 (個人質問) ◎前田京子
<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活を守る予算編成について ・教育施設（耐震補強を含む）整備重点工事実施予算編成について ・福祉充実の予算編成について ・国民健康保険事業について (市の事業運営全体について) ・条例、規則、規程、要綱の整備について（公共事業の入札における諸問題） 	日本共産党 (個人質問) ◎田辺 博
<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度決算の評価について ・第2期基本計画の中間総括について ・財政健全化に向けて <ul style="list-style-type: none"> イ. 基礎的財政収支について ロ. 財政健全化法との関連について ・県立病院将来構想検討会報告書についての本市の考え方について ・地域医療センター（東金市、九十九里町）について ・公的医療・保健福祉における自治体の役割について ・障がい福祉サービスの実施状況と利用者負担の実態について ・第4期介護保険事業支援計画（H20.4から3カ年）策定について ・「次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画」の進捗状況と課題について ・各種の減免制度の利用状況と課題について（福祉行政） 	社会民主党 (個人質問) ◎水口剛

全計画に従い対応していく。

答 いるのか伺いたい。
定額給付金については、12月2日に開かれた千葉県による市町村説明会の段階でも、現在国の示している内容はたたき台で、これから市町村の意見を聞いて詰めていくといふことであつた。決まつてることは、生活支援を中心とした施策、市町村に対する補助事業として実施、年度内の実施が目標の3点である。

あり、制度設計についてはしばらく状況を見なければならぬ。規模について総額2兆円を前提として試算すると、本市はおおむね9億円程度と考えている。効果については、このようないふな状況でお金をお配りするということなので、それなりの効果は出てくるだろうと思つてゐる。

む高齢化と厳しい財政状況にある今こそ、より効率的で、より安価にできる交通体系の構築を図るべきと考えるが、当局の考え方伺いたい。

答 これまでに、中学校の統廃合に伴う遠距離通学者の交通手段確保のためスクールバス運行の補助制度を創設し、要介護者の交通手段確保のためケアタクシー、福祉タクシーの利用券交付制度を創設し、支援してきた。更に、交通不便地区の解消に向けての循環バスの導入を進めており、現在は豊成地区への循環バス導入に向けて地元と協議を行つてきている。この解消がある程度達成さ

財政

答 市税の収納対策として、納税しやすい環境づくりのため、はがきによる口座振替依頼書を納税通知書に同封し、収税課の時間外窓口として、月末の土曜日・日曜日の休日窓口と毎週火曜日に夜8時までの夜間窓口を開設している。平成19年度の実績は、休日窓口で827名、収納額3,796万円、夜間窓口で560名、収納額1,941万円であった。また納税意識の高揚を図るため、防災行政無線を利用した納期のお

知らせや、小学校での租税教室の開催、外国語の税パンフレットの作成などを実施している。

滞納者への対応としては、平日、夜間休日の臨戸徴収、電話の催促、督促状等の送付、納税相談などをを行うとともに、徴収補助員3名による徴収を行っている。あわせて財産調査等を行い、納税資力があると判断した場合には、換価性の高い預貯金を中心には差押処分を実施している。また本年度よりインターネットを活用して、動産の公売を実施している。平成19年度の実績は、徴収補助員による収税が3,456件、5,20

8万円、差押処分が不動産1件、預貯金335件、国税還付金97件、生命保険2件、動産2件であった。今後については、従来の収納対策を引き続き実施するとともに、インターネット公売を積極的に活用し、市税確保に努める。また利便性の高いコンビニ収納の導入について検討を進めたい。

が平成20年5月にスタートした。全国の自治体では、少しでも多く我がまちに寄附をしてもらおうと様々な取り組みがされている。

寄附を通して、日ごろ疎遠な税の世界に関心を持つきっかけができ、また、行政への参加意識向上にもつながるものと思う。自主財源確保の観点からも、本吉はどのような取り組みを考えているのか伺いたい。

答 本市の歳入としては、他団体の方が本市に寄附をしていたが、だくことが前提である。それにはUターン、Iターンといった人口動態の状況を

見る必要があり、また、他団体の方々へ本市に貢献していただけるという意欲にいくつてもPRをしていくことが必要であると考えている。

東金市自体のPRといった企画的な施策、あるいは税を控除する税制としても課題が複合する部分があるので、府内の企画、課税、財政分野を中心として詰めていくことが必要だと認識している。

問 教育長としての指導方針について
（蒼政会 大野政廣）
平成20年9月議会において、新たに村井教育長が就任された。まだ日も浅い中ではあるが、教育長としての指導方針について伺いたい。

教
育

スポーツの振興では、すべての人が身近にスポーツを親しみ、健康で明るい生活を送ることができるように、スポーツ環境の提供や、児童・生徒の体育・スポーツ活動の充実を図ることが必要だと考えている。

問 中学生までの子どもへの資格証明書の発行中止について

いかと考へるが、市
の見解を伺いたい。

Rが運行した特別列車ぐるっとゆめ半島号の車中で桜まつりのキャンペーンイベンントを行った。これは乗客にクイズを出題して、当選者に桜まつり期間に市で商品を贈呈するもので、反響が大きく、現在

（日本共产党 田辺博）
市議会は特別委員会を設置し、鋭意公共事業の入札における対策を立てるべきだという報告をしたが、その特別委員会を開催している中に最もかかわらず、非常に不確定な談合情報が寄せられた。

る決定的な改革は大変難しいと考えている。効果的な方策はより競争性を高めることで、手法としては地域要件の拡大や資格要件の緩和であるが、これには近隣市町との連携を図ること及び粗雑業者を排除することについて十分検討する必要がある。

に学習の機会を選択して学ぶことができるように環境を整備することが大切だと考えていい。

行っており、平成21年度に両校の補強工事を行いたい。その後の計画は、鶴嶺小学校、福岡小学校の体育館の補強設計を平成21年度に行ないたいと考えている。

財政的に厳しい状況だが、財政部局と協議しながら建て替え及び耐震改修事業を進めていきたい。

発行すると回答した
子どもの無保険状態になつてゐる問題に対し、厚生労働省は通達で「子どもには行政がよりきめ細やかな対応と家庭環境の把握を行い、短期保険証の速やかな発行を行うこと」と通知している。流山市や千葉市では通達を受け、資格証明書の発行を口述してい

キヤンヘレンなど
様々な新しい取り組みが行わ
れていた。本市でも観光面にお
ける新しい発想があ
れば伺いたい。

見る必要があり、また、他団体の方々へ本市に貢献していただけるという意欲についてもPRをしていくことが必要であると考えている。

一般競争入札を原則電子入札により行つており、電子入札約款及び電子調達システム運用基準を整備した。

答 「教育は國家百年の計」と言われるが、将来を見通し、地域の実態に即した教育改革を着実に実施していくことが重要と考えている。

学校教育では、新学習指導要領の移行を踏まえながら、子どもたちの確かな学力の向上と豊かな心や健やかな体づくりを養うとともに、望ましい生活習慣の形成を重点に、市民の期待と信頼にこたえ

問 小中学校の整備について（壇瀬一夫）
市財政が大変厳しい中で、平成21年度に予定している正気小学校校舎の建て替えその他、今後の耐震改修工事などは計画どおり進められるのか伺いたい。

東金市は納税義務のない子どもであつても機械的に保険証を取り上げ、50世帯70人の子どもが無保険状態になつてゐる。日本共産党市議団は、これまでも資格証明書の発行中止を求め、義務教育の子どもや乳幼児医療費助成対象者の子どもが、医療にかかるない状況は重大な問題だと指摘してきた。子どもへの資格証明書の発行中止を求める要請に対し、市は

格証明書は減らした
いと考える。国で法
改正されれば、来年
4月からこの問題が
一部解決されると思
っている。

産業振興

講会を催します

【傍聴席は60席です】
次の定例会は、2月9日（月）10時から
開会される予定です（受付は8時30分から）。
また、請願・陳情の提出期限は、
2月3日（月）です

詳しくは議会事務局まで☎ 0475-50-1181

副委員長	石渡徹里
小倉治夫	
佐竹瀬一	
塚邊直	
渡邊真知子	
水戸田	
佐佐木	
坂瀬	
渡邊	
松戸	
田辺	

平成20年度
議会報編集委員会